

<p>会 議 名 (打合せ・委員会・部会) 平成 30 年度 第 5 回 ダイバーシティ推進委員会</p>	<p>開催日時 開催場所</p>	<p>2018 年 11 月 16 日 (金) 16:00～18:00 ホテルマイステイズ松山 会議室</p>
<p>出席者 (敬称略) (順不同)</p>	<p>小野綾子委員長、古木直人・武智美樹 (城南) 両副委員長、本田直子・岩間奏子・今井孝治 (千代田)・清水朋子 (江東)・鈴木裕香・東淑恵各委員 〈愛媛県工組〉西原透理事長、菊池史行・桑波田健・阿部国弘各副理事長、権名津隆治専務理事、中矢均事務局長 〈事務局〉小松担当</p>	
<p>議 題 > 決定事項 ></p>	<p>ダイバーシティアンケートについて 統括：古木副委員長 担当：本田、岩間両委員 締切日：10 月 31 日 (1 ヶ月延期)</p> <p>1. 提出状況について 11 月 12 日現在、提出数 1,244 社、提出率 27.3% (全国組合員数:4,560 社)</p> <p>2. アンケート結果の分析、組合員へのフィードバックについて 協議の結果、下記のとおり進めることとした。 (1) 設問の 3.4「ダイバーシティ経営に取り組んでいるか、いたら何をしているか」、設問 20 の「女性管理職の割合」について、企業規模によるクロス集計を行い、結果を考察する。 (2) 回答結果については、「日本の印刷」2 月号の紙面に掲載する。前回との比較 (継続設問)、新たな設問についての結果、今回の設問で目立った点 (主なコメント、要望等) を中心にまとめることとし、掲載内容については各委員の意見を聞くこととした。 (3) 小野委員長より、来年度の委員会ミッションとして、「ダイバーシティ」をさらに進化、発展させた「ダイバーシティ&インクルージョン」を目標に掲げたいとの提起があり、アンケート結果から組合員が困っていることを洗い出し、インクルージョンに向けての資料とする。 (4) 今後の課題として、より多くの組合員からの回答を得るための方法 (WEB 回答等) について検討することとした。</p>	
<p>議 題 > 決定事項 ></p>	<p>地方委員会開催企画チームからの報告、検討事項 統括：古木副委員長 担当：近藤、東、鈴木各委員</p> <p>1. 第 5 回委員会 (愛媛県松山市の佐川印刷株) の開催報告のまとめ 各委員が、見学した感想、気づいた点等を近藤委員作成のアンケートフォームに記入し、鈴木委員にレポートを送ることとした。</p> <p>2. 30 年度の企業訪問報告書について 9 月に実施した長野市の亜細亜印刷株、株渋谷文泉閣の見学会報告書に、今回の佐川印刷株見学会のレポートを合わせて、30 年度の企業訪問報告書としてまとめることとした。</p>	

議 題 ➤	<p>セミナー開催企画チームからの報告、検討事項</p> <p>統括：武智副委員長 担当：今井、清水両委員</p>
決定事項 ➤	<p>1. ダイバーシティマネジメントセミナーの開催結果</p> <p>(1) 開催日時：9月26日(水) 15:00～17:00 (於 株モトヤ 6階会議室)</p> <p>(2) 講 師：株GIMS 小倉絵里氏</p> <p>(3) モデレーター：今井委員、パネラー：本田、近藤、東各委員</p> <p>(4) 参 加 者：25社26名</p> <p>(5) 内 容：①株GIMS 小倉絵里氏による基調講演(40分) ②パネラー(近藤、本田、東各委員)のパネルディスカッション(モデレーター：今井委員)(60分)</p> <p>(6) 総 括：①参加者にアンケートを取ったところ、経営者の生の声が聞けて大変よかったとの声が多く、概ね好評だった。 ②今後の課題として、セミナー開催案内の徹底、集客アップを図る方法を検討する必要がある。 ③これまでは東京で開催していたが、地方で東京のパネラーと地元のパネラーによるパネルディスカッション形式でセミナーを開催すれば、地域性の違い、新たな気づきの場となるので、次年度の検討課題とする。</p> <p>2. モデル就業規則セミナー</p> <p>※環境労務委員会と共済</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催日時：11月5日(月)15:00～18:00 (於 株モトヤ 6階会議室) ・講 師：株GIMS 小倉絵里氏 ・参 加 者：20社22名 <p>3. 経済産業省とタイアップしたダイバーシティ100選企業のセミナー</p> <p>現在までの経過、今後の進め方について、小野委員長および担当委員より下記のとおり説明された。</p> <p>経済産業省・浅野優子氏に講師の推薦依頼をしたところ、全印工連産業戦略デザイン室メンバーでもある株ユーメディアの今野氏を推薦された。今後、今野氏とスケジュール調整を図り、女性活躍の内容を盛り込んだセミナーを開催する方向で詳細を詰めることとした、また、時間が合えば、同省からの基本方針の概要説明をしていただくこととした。</p>
そ の 他 ➤	<p>出席した愛媛県工組役員より、下記のような意見、感想が述べられた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・当社でも改革プロジェクトを立ち上げ、女性活躍の推進を図っており、今回の委員会はとても参考になった。 ・愛媛県は、行政として女性活躍に力を入れており、愛媛の活性化を願い、ひめボス(愛媛で働く人を応援する上司(経営者・管理職))を推進している。 ・アンケートは定点観測上、継続する必要があると思う。 ・私は介護事業にも携わっているが、今日の議論を聞いていて、印刷業界とのギ

	<p>ギャップを感じた。今後、ダイバーシティは日本全体が取り組むべき課題であると思う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ダイバーシティ&インクルージョンを先進的に実践しているモデルケースを紹介してはどうか。 ・「モデル就業規則」の冊子（解説版）を販売してほしい。
次回委員会	<p>第6回 平成31年3月1日(金) 時間、会場未定 ※関東甲信越静・東京合同地区協と併催</p>